

新年度のスタートにあたって

新型コロナウイルス感染症に対する緊急事態宣言が出された中でしたが、新年度に入り本校の桜の花が咲き誇り、無事に4月7日に始業式を、4月8日に178名の新入生を迎えた入学式を無事に実施することができ、全校生徒544名、教職員46名で、令和2年度がスタートしました。

本年度の私自身のテーマは「超えていけ！」としました。昨年度さまざまな成果をあげることはできたと思いますが、まだ課題は残っていますし、昨年度以上の大蔵中学校にするのが私の大きなミッションであり宿題だと思っています。

生徒たちにも同じように、始業式で宿題を出しました。73回生を超えるというのではなく、昨年度までの自分自身、さらに学級・学年を越えていけるように、具体的な目標を定め、それに向かって一日一日を大切にしてほしい。特に、74回生には、その答えが卒業証書授与式となるので、私と生徒一人一人の答え合わせをしたいと思っています。

すでにホームページではお知らせしましたが、昨年度末人事異動で、本校を支えてくれた安保教頭をはじめ12名の教職員と5名の非常勤職員が退職または転出し、岩澤教頭はじめ12名の教職員と5名の非常勤職員が採用または転入してまいりました。新たに採用・着任した教職員と力を合わせ、今まで築かれてきた伝統に新たな歴史を刻むべく、教職員46名がチーム大蔵として「**ONE TEAM**」となり、在校生はもとより、卒業生、保護者、地域の皆様から誇れる学校にしていけるよう、誠心誠意取り組んでいく覚悟ですので、本年度もどうぞよろしくお願い致します。

☆ 目指す学校像 ☆

○生徒にとって**来て良かった**学校

○保護者にとって**預けて良かった**学校

○教職員にとって**勤めて良かった**学校

○生徒の自尊感情を高め、生徒が、自分自身に、友達に、学級・学年・学校、ふるさとに、**大蔵中生であることに誇りを持てる**学校

○いじめを絶対に許さない、誰もが過ごしやすい学校

